

【プロフィール】

氏名 古川 真理



【学歴・職歴・資格など】

国立療養所刀根山病院附属看護学校、兵庫県立総合衛生学院保健学科卒業後、東条町(現在加東市)役場保健師として約10年、住民の健康づくりや介護相談を経験。第2子出産後に退職。

H18.6～兵庫県在宅保健師の会に入会。

H19.4～尼崎市育児支援専門員に登録し10代から40代の乳児を持つ親の育児相談を実施、活動中。

H19.10～公益財団法人ひかり協会保健相談員の委嘱を受け、森永ヒ素ミルク被害者(50代～60代の成人)の生活習慣病予防を主な目的として健康診断後のデータフォローや健康相談、家庭訪問を実施、活動中。

R元.7～R3.3 ひょうご仕事と生活センター健康相談員として健康体操の普及や健康経営の推進、相談を実施。両立支援コーディネーター基礎研修修了。健康経営エキスパートアドバイザー資格認定。

【活動フィールド】

健康経営の課題調査と取り組みの推進、相談

「プラステンエクササイズ」「感染予防」「女性の健康づくり」などのヘルスリテラシー向上のための研修
仕事と治療の両立支援相談

【企業支援・研修実績など】

- ・ 健康経営優良法人認定制度の申請で認定されなかった企業の担当者からヒアリングを実施。取り組みの相談、提案、申請書の作成支援を行い、認定が実現した。
- ・ 病気をもちながら仕事を続ける意思のある従業員の対応に不安を感じていた経営者、担当者の相談を実施することで不安を軽減できた。
- ・ センターのWLB基礎講座や、研修会、情報誌、メルマガの中で、健康経営の取り組み推進、「プラステンエクササイズ」の実践と運動の推進、感染予防などの健康づくりについての情報提供を実施した。

【企業支援にあたっての思いなど】

企業、事業所のワーク・ライフ・バランスの取り組みをすすめるにあたり、従業員の健康に配慮した取り組みを実施し、生産性の向上を目指すことのできる健康経営は欠かせない大切な経営手段の一つになってきています。多くの時間を過ごす職場で健康維持・増進、病気の予防、治療と仕事の両立などの環境を整えることは、働きがい、生きがいにつながると思い、活動していきたい。